YAMAHA

ラックマウントキット『YMO-RACK1U』取扱説明書

ヤマハ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
本製品は、ヤマハネットワーク製品を、19 インチラックに取り付けるキットです。EIA、JIS いずれの規格のラックにもマウントすることができます。取扱説明書をよくお読みになり、正しく設置を行ってください。取扱説明書は、大切に保管してください。

はじめに

取り付けを行う前に、対応機種の確認とお買い上げいただいたパッケージの同梱部品の確認を行ってください。
本製品は、ラックマウントパネルと取り付けネジで構成されています。

■ 対応機種一覧

本製品は、以下のモデルの取り付けにお使いいただけます。

製品カテゴリー	対応機種名
スイッチ	SWX2300-8G SWX2200-8G SWX2200-8PoE
ルーター	RTX1210, RTX1200 RTX810, NVR500
ファイアウォール	FWX120

上記は2015年6月現在の情報です。対応機種の最新情報につきましては、下記ホームページをご覧ください。
http://jp.yamaha.com/products/network/

■ 同梱部品の確認

品名	数量	備考
ラックマウントパネル	1個	対応機種共通
取り付けネジ（M3×4）	8本	SWX2300-8G SWX2200-8G SWX2200-8PoE
取扱説明書	1枚	本書

■ 主な仕様

項目	仕様
寸法	W:482.6mm × D:300mm × H:44mm
質量	1.7kg

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、下記の注意事項をよくお読みになり、必ず守ってお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

⚠ 警告　この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意　この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■ 記号表示について

取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

「ご注意ください」という注意喚起を示します。

「～しないでください」という禁止を示します。

「実行してください」という強制を示します。

⚠ 警告

本製品への機器の取り付け、取り外しのときは、必ず機器の電源プラグをコンセントから抜く。
感電や故障の原因になります。

本製品にSWX2300-8G、SWX2200-8G、SWX2200-8PoEを取り付けるときは、必ず付属のネジを使用する。
落下によるけがや機器破損の原因になります。また、感電や故障の原因になります。

本製品を 19 インチラックに取り付けるときは、電源ケーブルなどケーブルやコードを傷つけない。
感電、火災、故障の原因になります。

電源ケーブルなどケーブルやコードを、本製品の穴に通さない。
感電、火災、故障の原因になります。

⚠ 注意

対応機種以外の機器を取り付けない。
落下によるけがや機器破損の原因になります。

本製品への機器の取り付け、取り外しのときに、機器を落下させない。
落下によるけがや機器破損の原因になります。

本製品に取り付けた機器の上に、別の機器を重 ねて置かない。
落下によるけがや機器破損の原因になります。

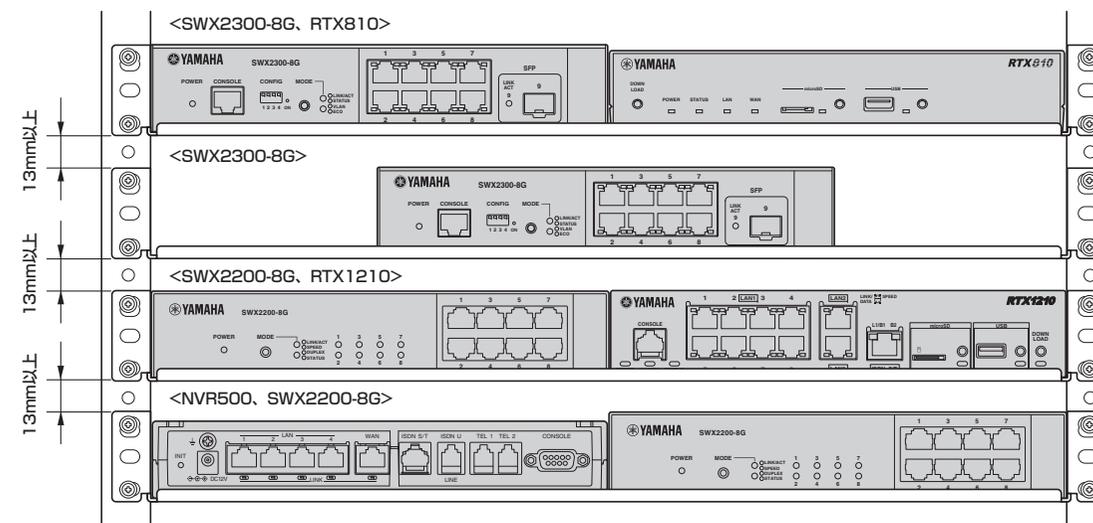
本製品の角に手や指をかけるときは、注意する。
けがの原因になります。

取り付ける機器の動作環境条件を守る。
各機器の取扱説明書に記載されている動作環境条件を守らないと、故障の原因になります。

■ 使用上のご注意

・本製品を譲渡する際は、本書も合わせて譲渡してください。
・本製品を廃棄する場合には、お住まいの自治体の指示に従ってください。

取付パターン

本製品は中央、左側、右側の 3 ブロックに、機器を取り付けることができます。下図は取付パターンの一部です。

ご注意
・対応機種であれば、どの機器を組み合わせても取り付けることができます。
・SWX2300-8G、SWX2200-8G、SWX2200-8PoEを使用する場合はネジ止めが必要なため、他の機器より先に本製品に取り付けてください。

取付手順

■ SWX2300-8G、SWX2200-8G、SWX2200-8PoEを取り付ける場合

SWX2200-8Gを中央ブロックへ取り付ける場合を例に説明します。左右ブロックに取り付ける場合も、下記の手順に従ってください。

1. SWX2200-8Gの底面に、本製品に付属の取り付けネジ（4本）を仮止めします。
SWX2300-8G、SWX2200-8PoEの場合は、**手順2.**に進んでください

2. ラックマウントパネルを取り付けます。

SWX2200-8G の場合

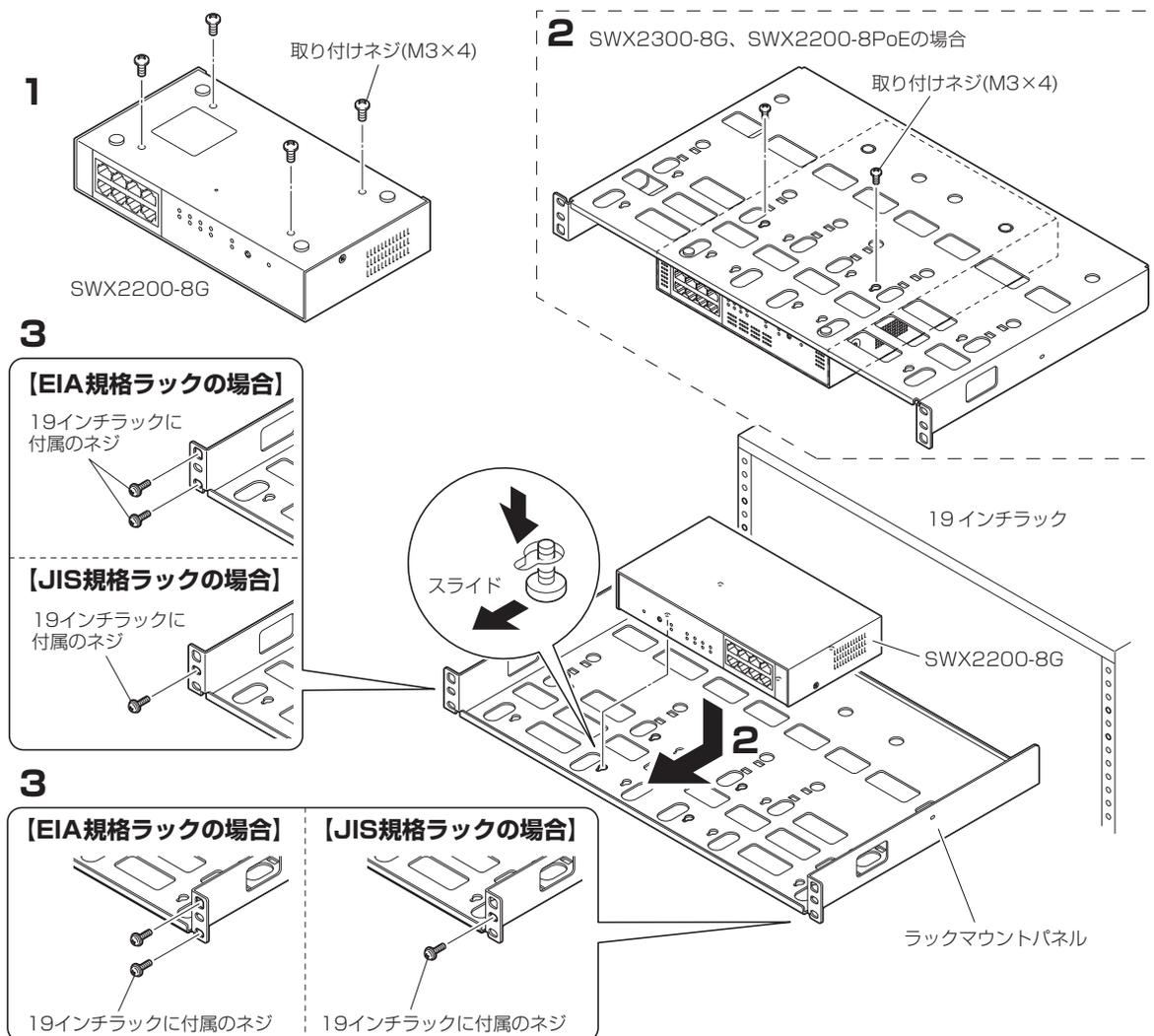
底面に仮止めした取り付けネジをラックマウントパネルの取り付け穴に引っ掛け、SWX2200-8G を前側にスライドさせてください。その後、取り付けネジを本締めし SWX2200-8G を固定します。

SWX2300-8G、SWX2200-8PoEの場合

ラックマウントパネルを SWX2300-8G、SWX2200-8PoEの底面に取り付けネジ（2本）で固定してください。

ご注意 ・SWX2300-8G を取り付けるときは、レッグを外した状態で取り付けてください。

3. ラックマウントパネルを 19 インチラックに取り付けます。
19 インチラックに付属の取り付けネジ（EIA 規格 4 本、JIS 規格 2 本）を使用し、本製品を取り付けてください。取り付けネジはゆるまないように十分に締め付けてください。

本製品は 19 インチラック付属の取り付け用ネジ M5 と M6 の両方に対応しています。

■ RTX1210, RTX1200, RTX810, FWX120, NVR500 を取り付ける場合

RTX1210 を中央ブロックに取り付ける場合を例に説明します。左右ブロックに取り付ける場合も、下記の手順に従ってください。

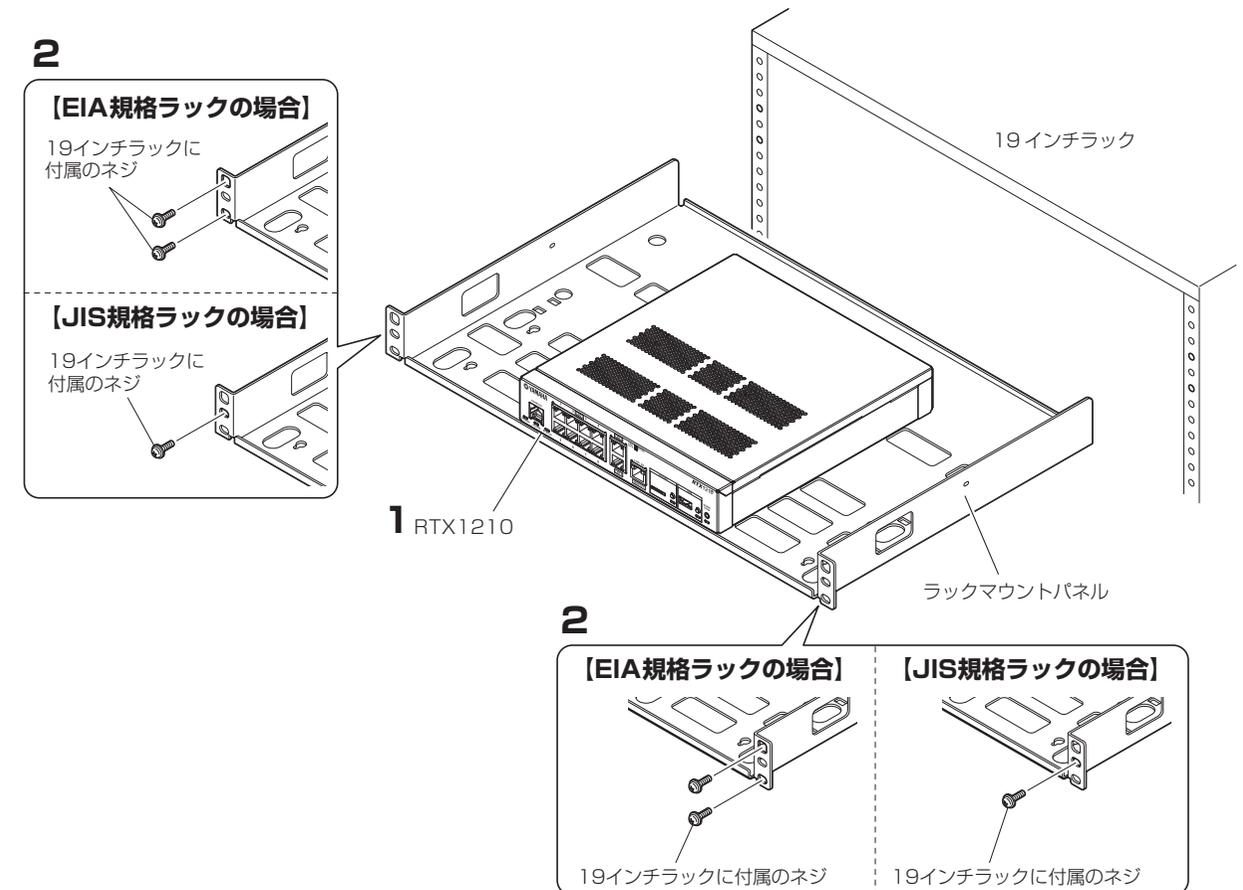
ご注意 ・RTX1210 を設置するときには、レッグを取り付けた状態で設置してください。レッグの取り付け位置は、RTX1210 の取扱説明書をご覧ください。

1. ラックマウントパネルに RTX1210 を設置します。
ラックマウントパネルの穴に RTX1210 の足を合わせて置きます。（下のイラスト参照）

2. ラックマウントパネルを 19 インチラックに取り付けます。
19 インチラックに付属の取り付けネジ（EIA 規格 4 本、JIS 規格 2 本）を使用し、本製品を取り付けてください。取り付けネジはゆるまないように十分に締め付けてください。

ヒント：EIA 規格の 19 インチラックに取り付けるときは、本製品の上下にネジ 1 個分のすきま（13mm 以上）を設けておくと、ラックに取り付けたまま機器を交換することができます。（表面『取付パターン』参照）

本製品は 19 インチラック付属の取り付け用ネジ M5 と M6 の両方に対応しています。

ご注意 ・本製品をラックに取り付けるときに、落下させないよう注意してください。

ヤマハルーターお客様ご相談センター
TEL 03-5651-1330
FAX 053-460-3489

ご相談受付時間
9:00～12:00 13:00～17:00
（土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます）

お問い合わせページ
http://jp.yamaha.com/products/network/

ヤマハ株式会社

Manual Development Department

2015年 6月発行 IP-G0